

38期(2019年10月期) 業績と39期計画

2020年1月30日

株式会社システムディ

代表取締役 堂山 道生



システムディ会社説明会
於：本社ビル4階大会議室

(2019年10月31日現在)

社名	株式会社 システムディ		
代表者	代表取締役 堂山 道生		
創業	1984年8月14日	上場日	2006年4月27日
資本金	4億8426万円		
役員・従業員数	231名（内シンク9名、システムディ北海道3名）		
事業内容	特定業種向けのパッケージソフトの開発・販売、クラウドサービスの提供		
取引銀行	三井住友銀行、三菱UFJ銀行、滋賀銀行、京都銀行		
発行済株式数	6,498,000株		
株主数	2,152名		
資格	ISMS認証（ISO 27001）、プライバシーマーク付与認定		
所在地	本社 ： 〒604-8172 京都市中京区烏丸通り三条上る 東京支社： 〒105-0012 港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル6F		
主要顧客	NTT東日本、NTT西日本、NEC、富士通-富士電機、パナソニック、日本事務器、大塚商会、京セラコミュニケーションシステム、大学、フィットネスクラブ、自治体、民間企業 他		
主要仕入先	マイクロソフト、富士通、NEC、ソフトバンク 他		

2019年10月期決算概要

< 増収増益、過去最高の経常利益を計上 >

売上高

3,566 百万円 予算比 **+82** 百万円 前年比 **+167** 百万円

経常利益

538 百万円 予算比 **+98** 百万円 前年比 **+149** 百万円

高効率ビジネスのさらなる進展、クラウド伸張・ストック収益好調により、業績は売上・利益ともに、当初予算・前年実績を大幅に上回った。

特に、経常利益は、中期計画の目標額をさらに上回り、弊社過去最高額の**538**百万円を計上。

当初計画比

(単位：百万円)

	2019年10月期 当初計画値	2019年10月期実績		
		実績	計画増減	計画比 (%)
売上高	3,484	3,566	82	102.3
売上総利益	1,583	1,618	35	102.2
営業利益	442	535	93	121.0
経常利益	440	538	98	122.2
当期純利益	297	382	85	128.6

前年同期比

(単位：百万円)

	2018年10月期 実績	2019年10月期実績		
		実績	前年増減	前年同期比 (%)
売上高	3,399	3,566	167	104.9
売上総利益	1,455	1,618	163	111.2
営業利益	391	535	144	136.8
経常利益	389	538	149	138.3
当期純利益	258	382	124	148.0

総資産 4,124 百万円 (前期 3,872 百万円)

純資産 2,539 百万円 (前期 2,201 百万円)

自己資本比率 61.6 % (前期 56.9 %)

**財務状況が劇的に健全化し、
長期戦略に基づく投資計画が
実行可能。**

2019年10月期

資産合計 4,124 百万円

負債純資産合計 4,124 百万円

流動資産

1,682 百万円

(前期末比 63百万円減)



固定資産

2,441 百万円

(前期末比 315百万円増)



流動負債

1,132 百万円

(前期末比 36百万円増)



固定負債

1,585 百万円

(前期末比 85百万円減)



純資産

2,539 百万円

(前期末比 337百万円増)

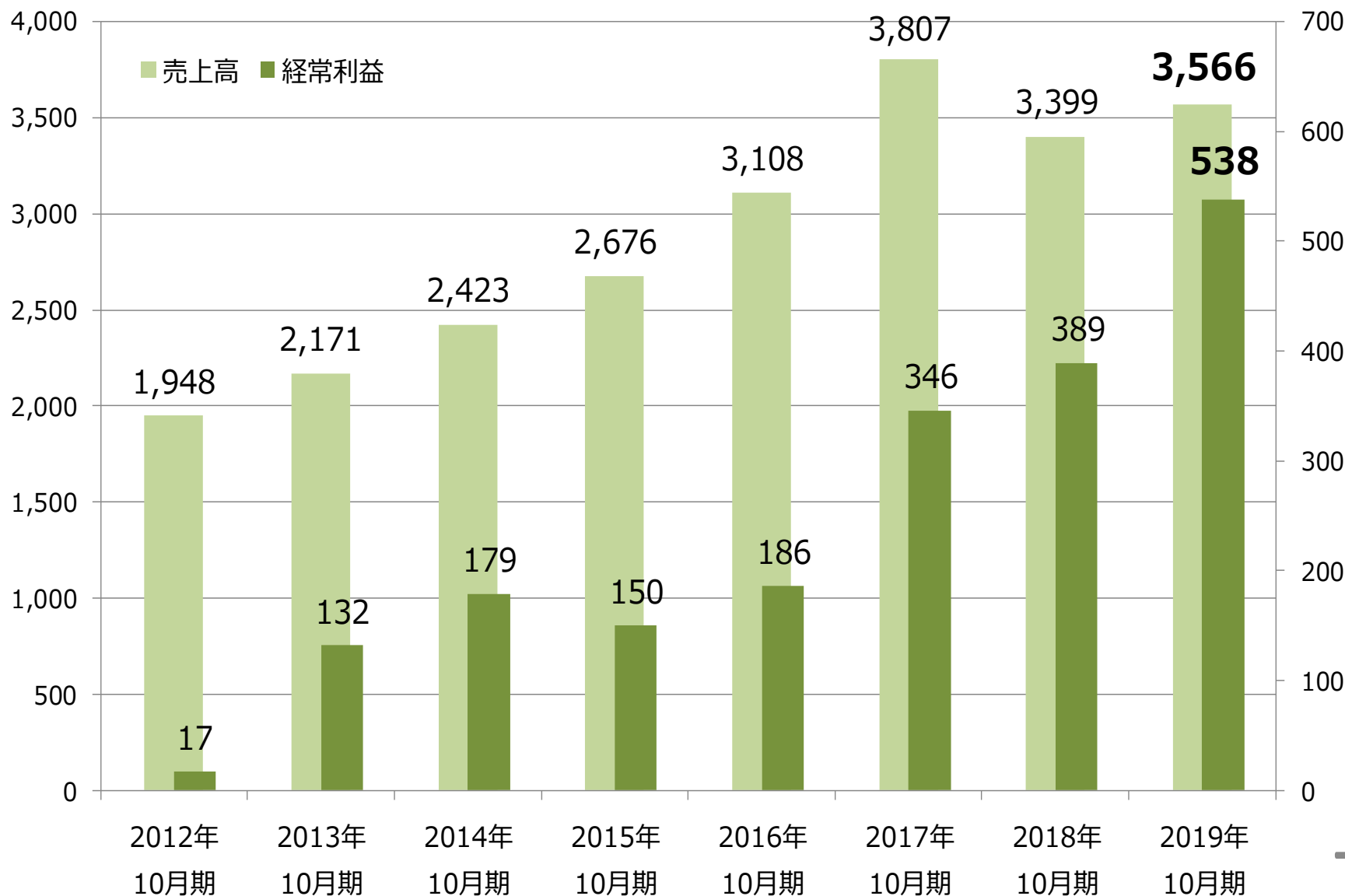


売上高・経常利益の推移

JASDAQ
3804



(単位：百万円)



■ 収益性・安定性に関する指標の推移

JASDAQ
3804

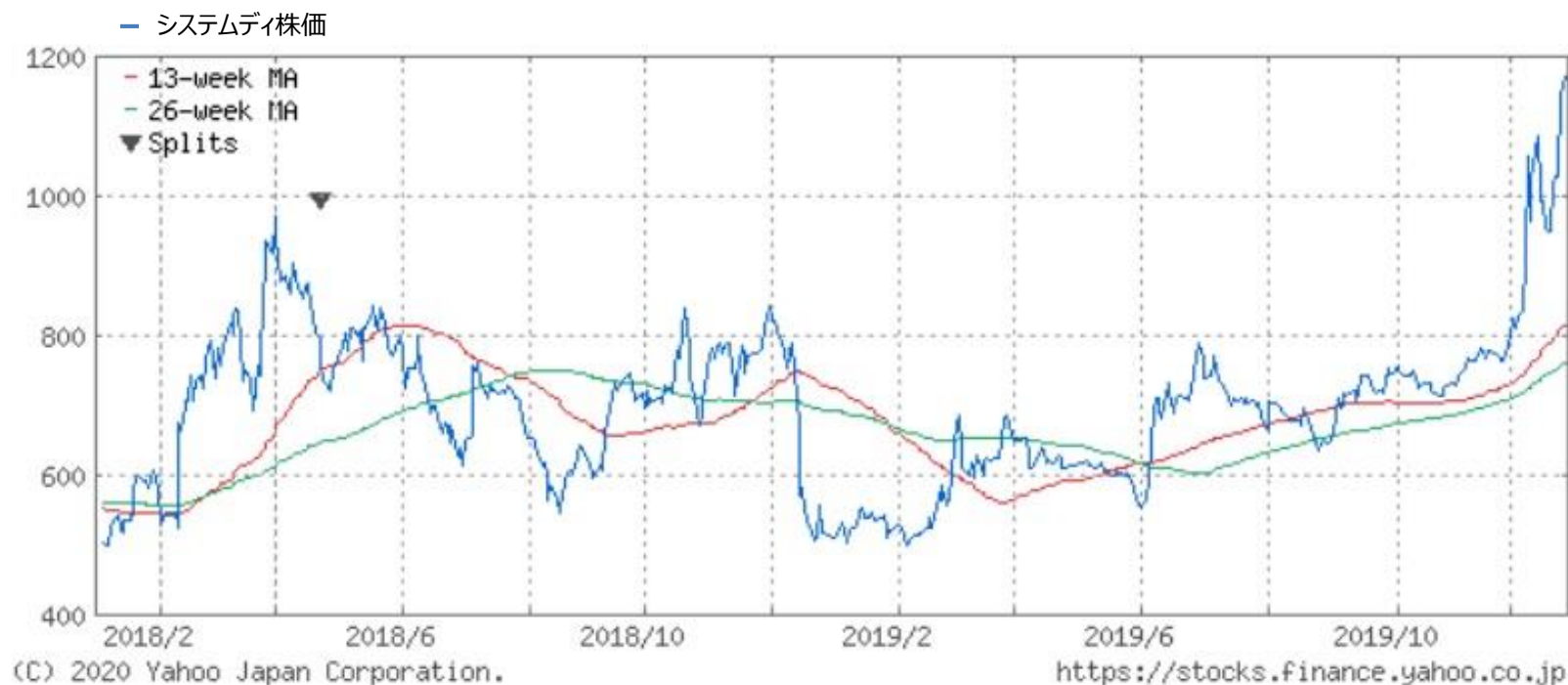


	2013年10月期	2014年10月期	2015年10月期	2016年10月期	2017年10月期	2018年10月期	2019年10月期 実績
1株当たり当期純利益 (EPS)	20.3円 (40.7円)	28.5円 (57.0円)	22.4円 (44.8円)	20.6円 (41.3円)	36.7円 (73.5円)	39.8円 (79.6円)	59.0円
自己資本当期純利益率 (ROE)	10.5%	13.1%	9.3%	7.9%	12.8%	12.4%	16.2%
総資産経常利益率 (ROA)	4.8%	5.8%	4.4%	5.0%	9.3%	10.3%	13.5%
売上高営業利益率	6.5%	7.8%	5.9%	6.2%	9.2%	11.5%	15.0%
自己資本比率	43.7%	47.5%	45.2%	46.4%	54.1%	56.9%	61.6%
1株当たり純資産 (BPS)	203.4円 (406.9円)	230.5円 (461.0円)	251.3円 (502.6円)	270.1円 (540.3円)	304.7円 (609.5円)	339.1円 (678.2円)	391.1円

※カッコ内の数字は、株式分割前の値です。

- 2018年末からの株安の影響を受けておりましたが、2019年6月以降、業績伸長に連動して概ね右肩上がりで推移し、12月後半以降は1,000円を超える株価で推移しています。

※当社株式流動性の向上と投資家層の拡大を図るため、当社普通株式を2018年5月1日に1株につき2株の割合をもって分割いたしました。



■ 配当額・配当性向の推移

JASDAQ
3804



(単位：円)

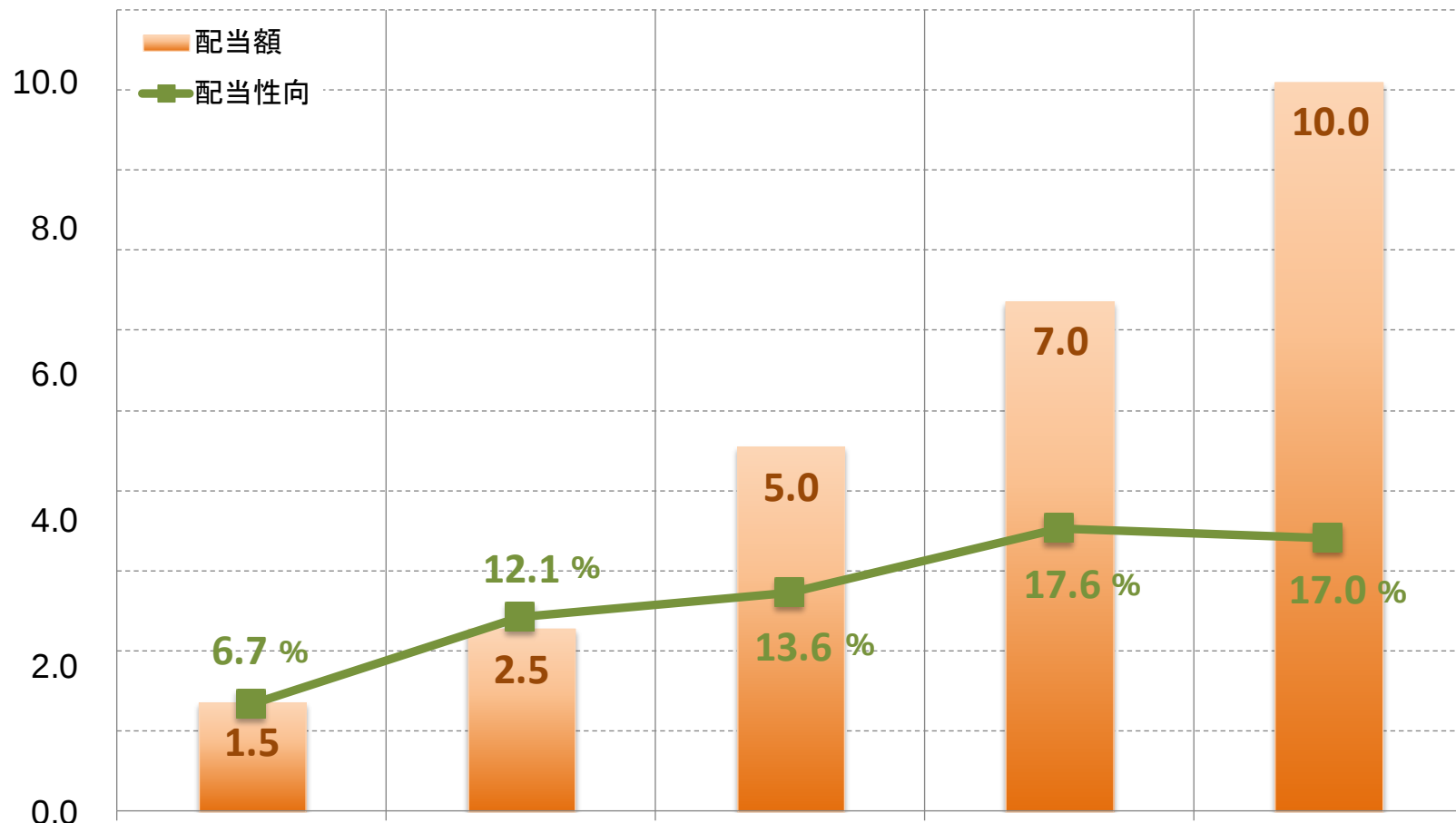
2015年
10月期

2016年
10月期

2017年
10月期

2018年
10月期

2019年
10月期



■ 将来的な開発投資等に備えて内部留保しつつ、安定的な配当を維持しております。

※ 2018年5月に1：2の株式分割を実施しており、配当額は遡って修正しています。

システムディのパッケージビジネス

パッケージソフトによるトータルソリューションの提供

**完全注文生産
(オーダーメイド)**

注文生産より圧倒的にコストが小さく、
市販パッケージソフトよりも格段に
柔軟性が高い。

定期的なバージョンアップにより、常に
時代を先取りしたシステムを開発し、
最新・最善のソリューションを提供。

**市販の
パッケージソフト
(レディメイド)**

イージーオーダー型 自社開発パッケージソリューション

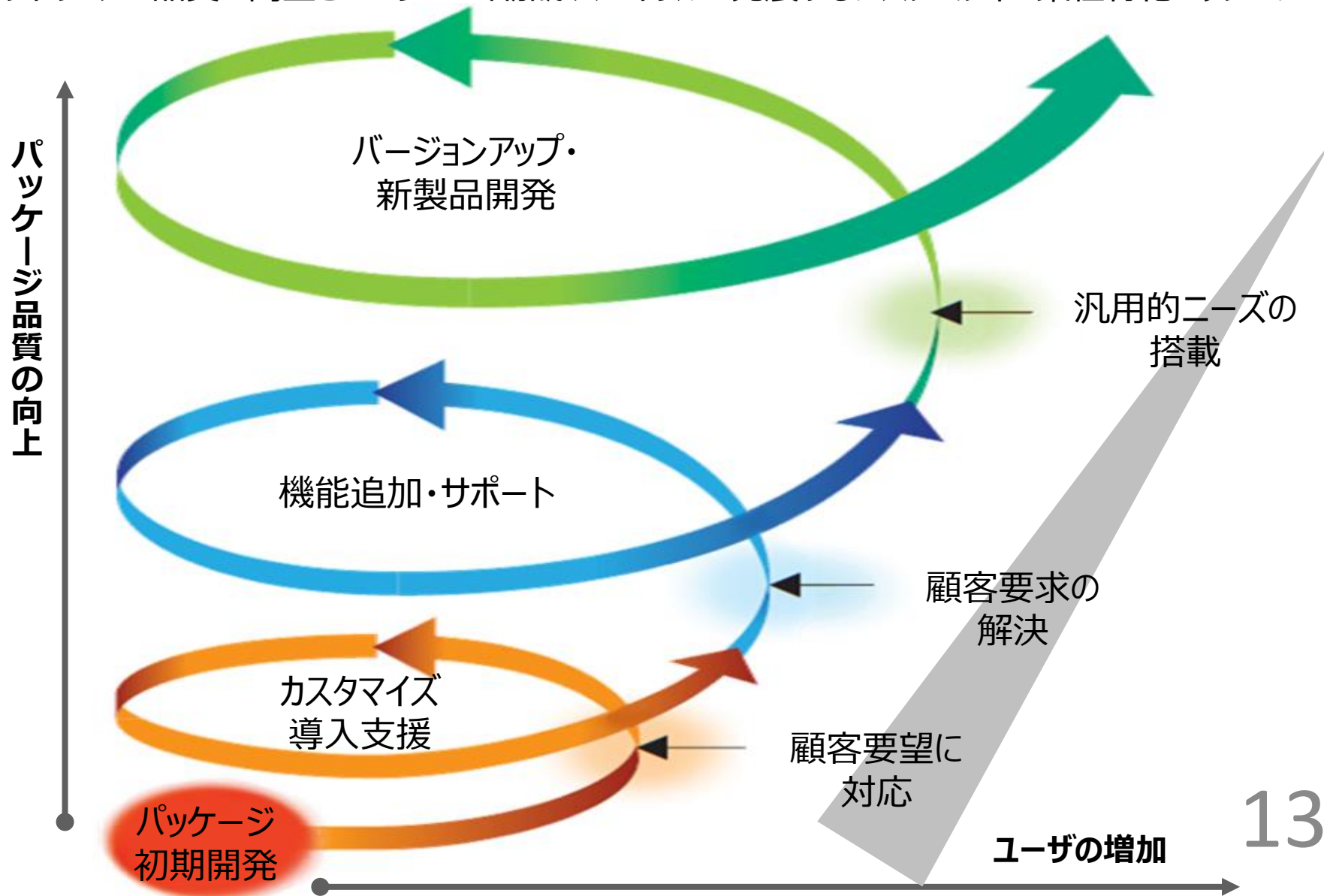
自社開発のパッケージソフトをベースに、顧客の業務上の
課題を解決し、要求をカスタマイズして、
提案から導入・保守まで総合的にサポートするサービス

■ システムディのパッケージは進化する

JASDAQ
3804



ソフトウェアの品質の向上とユーザーの増加がスパイラルに発展するシステムディの業種特化パッケージ



パッケージソフトを核とした Value & Volume Business

Value Business

大規模事業体

大手民間企業、有名総合大学、
都道府県、政令指定都市、
大規模フィットネスクラブ

カスタムメイド

パッケージソフト

機能追加
バージョンアップ
リプレイス対応

Volume Business

小規模事業体

中小企業、専門学校、
単科大学、町村自治体、
小規模スポーツ施設

クラウドサービス

メンテナンス

サポート

クラウド

ストックビジネス

学園ソリューション事業

■日本大学 ■帝京大学 ■中央大学
■上智大学 ■近畿大学 他

ウェルネスソリューション事業

■メガロス ■有明スポーツセンター
■東急スポーツオアシス
■西武レクリエーション
■Fit&GO(株式会社ファミリーマート) 他

ソフトウェアリング事業

■北海道銀行 ■北陸銀行 ■HIS
■JETRO ■法政大学 ■立教大学
■中外製薬 他

Value Business

大手民間企業・有名総合大学・都道府県・政令指定都市・大型スポーツ施設・大規模体育館・金融機関等の大規模ユーザの多様な業務に対し、パッケージソフトをきめ細かくアジャストして、広範囲でシステムを利用。

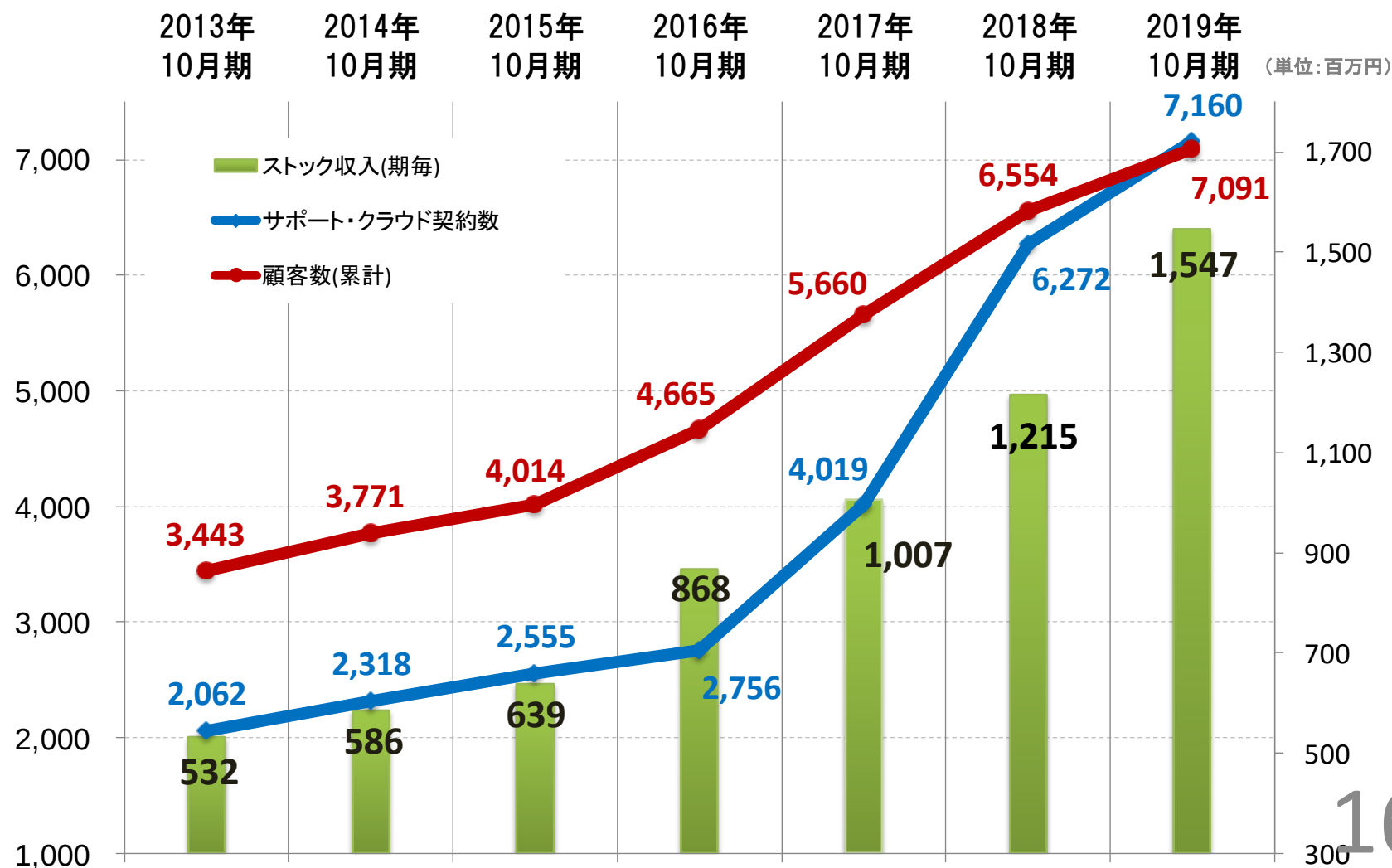
公教育ソリューション事業

■埼玉県、静岡県、兵庫県を始めとする19県
■京都市、堺市、札幌市、熊本市の4政令指定都市

公会計ソリューション事業

■京都府 ■静岡県 ■新潟県 ■広島県
■奈良県 ■山形県 ■品川区 ■板橋区 他

Volume Business の伸張



■ 6つの事業部門

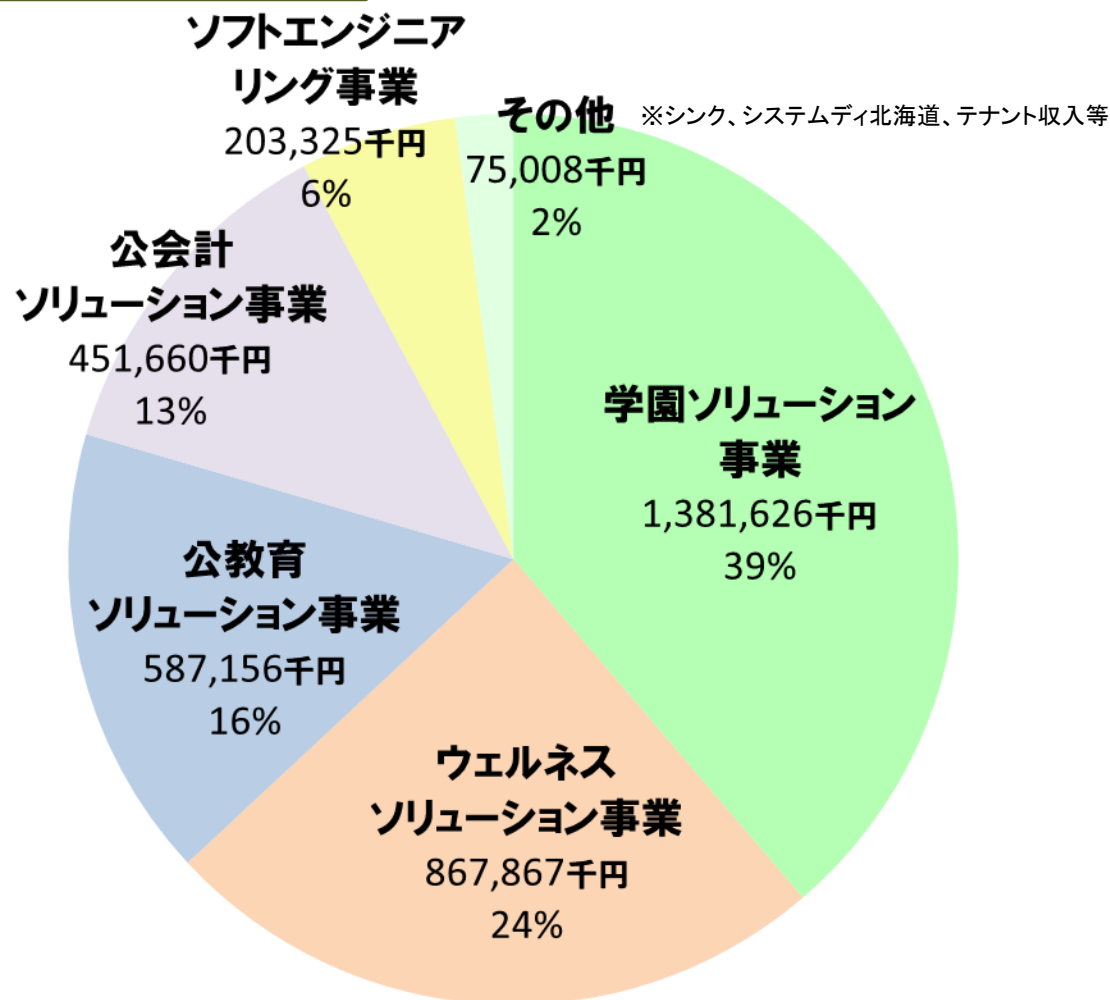
JASDAQ
3804



	主要製品・サービス	累計顧客数
学園 ソリューション	『キャンパスプラン.NET Framework Ver.10』 学園情報総合管理システム 『アンシンサイト』 保護者向けBtoBtoCサービス 『CampusPlan Smart』 次世代学園総合情報システム New	979
ウェルネス ソリューション	『Hello EX』 フィットネスクラブ・スポーツ施設向け会員管理システム 『すこやかHello』 公共体育施設運営支援システム 『Hello Fun』 アミューズメント施設向け運営管理システム 『Smart Hello』 次世代クラウド型会員管理システム (2020年春リリース予定) New	1,142
ソフトエンジニア リング	『規程管理システム』『規程管理システム 金融機関版』 『契約書管理システム』 『規程・マニュアル管理システム』	422
公教育 ソリューション	『School Engine』 クラウド型校務支援サービス 校務支援、学校用グループウェア、学校用メール連絡網	2,319
公会計 ソリューション	『PPP Ver.5 新統一基準対応版』 地方公会計システム 『創生』 公会計活用システム 『PPP クラウド (Azure) 』 クラウド型地方公会計システム New	1,003
薬局 ソリューション (株式会社シンク)	『GOHL2』/『OKISS』 調剤薬局向けレセコン 『薬歴情報電子ファイル』 保険薬局向け薬歴情報システム 『GOHL PICKING』 医療品過誤防止システム	1,226

合計 7,091

38期 事業部別売上構成



売上総額 : 3,566,642 千円

■ 各事業部の取り組み - 1. 学園ソリューション事業

JASDAQ
3804



学園運営をトータルに支援する学園情報管理システム『キャンパスプラン』

- 学校業務の全てを網羅したパッケージシステムをラインアップ。
- 少子化対策の一環として、学生・生徒から、保護者、教職員に至るまで、徹底したサービスをクラウドにより提供。
- 大規模大学を獲得しつつ、中小規模学園の経営強化の支援となるサービスを提供し、さらなるシェアの拡大を目指す。



学務系サービス

学生募集、入試管理、
学生管理、成績管理、
学納金管理、就職管理、
進路指導

法人系サービス

学校法人会計、予算編成、
備品・固定資産、
給与・人事、科研費、
寄附金管理

Webサービス

ポータル、
Web履修、Web願書、
Webシラバス、
Web給与明細

◆ 主な導入先 - 全国**979**の学園に導入 -

日本大学、帝京大学、中央大学、上智大学、近畿大学、東京都市大学、流通経済大学、日本女子大学、フェリス学院大学、桃山学院大学、京都市文教大学、北星学園大学、埼玉医科大学、関西医科大学、聖路加国際大学、東京藝術大学、埼玉大学、滋賀医科大学、宮城大学、札幌医科大学、千葉県立保健医療大学、京都コンピュータ学院、文化服装学院、山野理容美容専門学校、富士調理技術専門学校、慶應義塾高校、國學院大學久我山高、青森山田学園 等

新ラインナップ

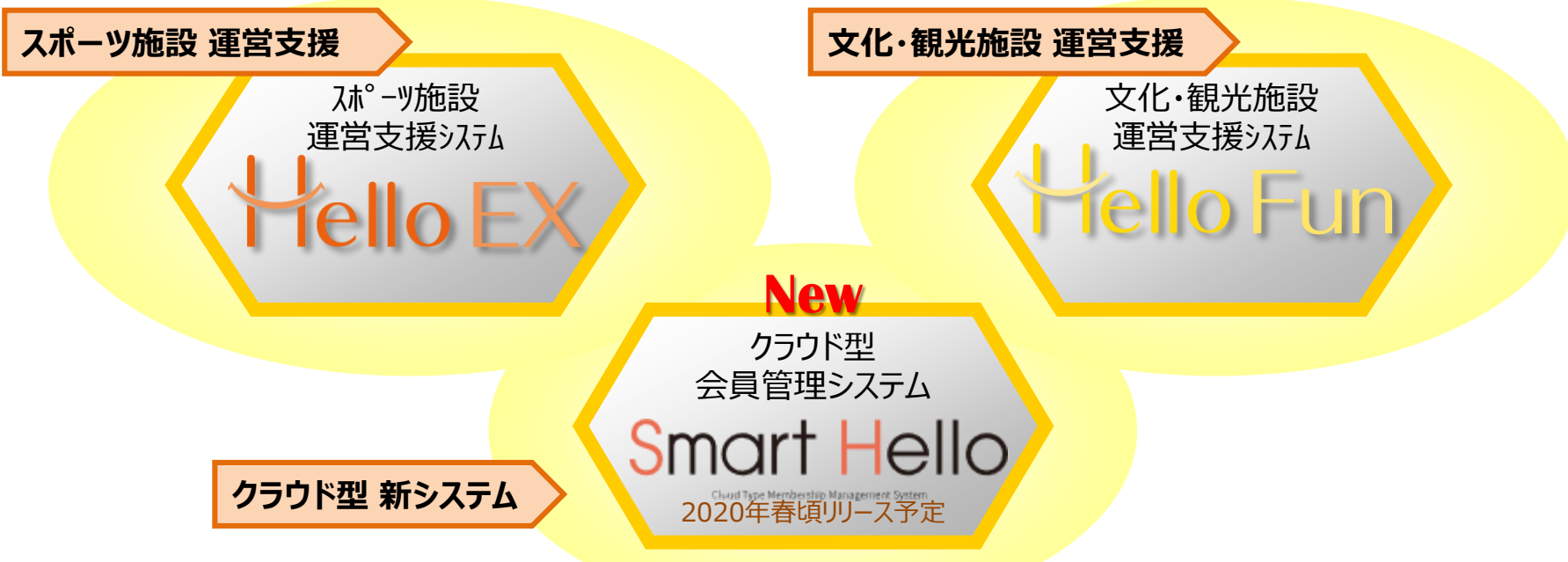
『**CampusPlan Smart**』

2019年11月29日販売開始

New

スポーツ施設の運営支援システム『Hello EX』 & 文化・観光施設運営支援システム『Hello Fun』

- フィットネスクラブ、公共体育施設、スポーツジム、テニススクール等に『Hello EX』『Hello ASP』『すこやか Hello』を展開。
- 新製品 文化・観光施設の運営支援システム『Hello Fun』をリリース、引き合い多数。



◆ 主な導入先 - 全国1,142の施設に導入 -

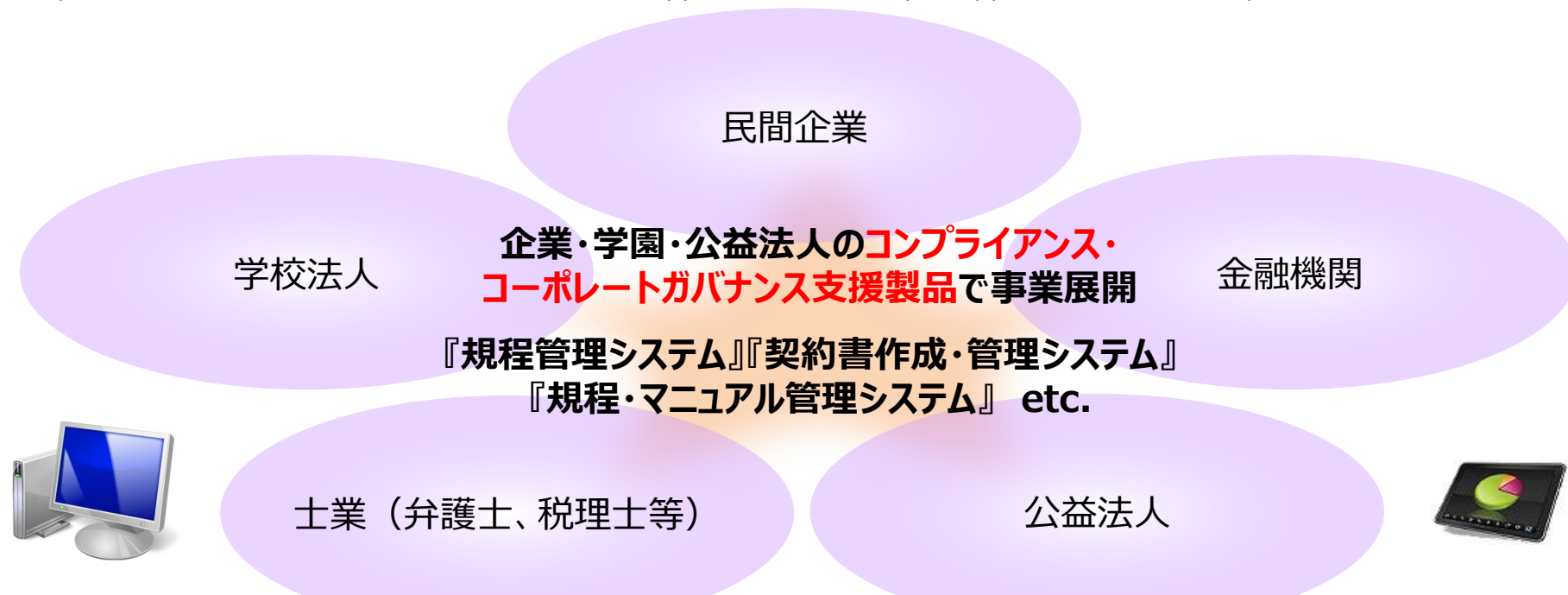
【民間スポーツ施設】メガロス（野村不動産ライフ＆スポーツ株式会社）、コナミスポーツクラブ、東急スポーツオアシス、トータルワークアウト、アシックススポーツコンプレックス東京ベイ、ダンロップスポーツクラブ、Fit&GO（株式会社ファミリーマート）、溶岩ホットヨガスタジオ アミーダ、テニスラウンジ、他

【自治体・公共団体】有明スポーツセンター、尼崎市スポーツ振興事業団、京都テルサフィットネスクラブ、郡上市総合スポーツセンター、他

【民間企業】西武園ゆうえんち、明治神宮外苑アイススケート場、水族館、他

民間企業・公益法人・学校法人等の法令遵守、事業防衛、提携促進を支援

- 業務に特化したパッケージシステムを武器に、民間企業、公益法人、学校法人に対してソリューションを展開。
- 業種に特化したサービスの手始めに、金融機関向け規程管理システム・契約書作成・管理システムを開発、営業展開中。



◆ 主な導入先 – 422の民間企業・公益法人に導入 –

【**学校法人**】立教大学、中外製薬、東京農業大学、法政大学、大阪経済大学、高知県公立大学法人、京都産業大学、明治学院大学、上智学院 等

【**民間企業**】TOHO CINEMAS、株式会社エイチ・アイ・エス、三井倉庫ホールディングス、フジモトHD株式会社、株式会社ユーシン精機、株式会社永谷園、はごろもフーズ株式会社、リンガーハット、北陸銀行、北海道銀行 等

【**社団法人・財団法人・公益法人・独立行政法人**】社会医療法人財団 石心会、社会医療法人 生長会・社会福祉法人 悠人会、公益財団法人 日本サッカー協会、JETRO（日本貿易振興機構） 等

国公立の小・中・高校向け校務支援システム『School Engine』

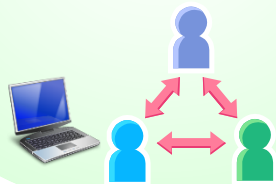
- 都道府県（公立高校）に対して圧倒的なシェアを確保し、デファクトスタンダードの地位を確立。
- 全国の市町村立の小・中学校（約30,000校）にクラウド展開。

スクール エンジン
School Engine

学校、生徒、保護者、自治体・教育委員会を
国内初のクラウド型サービスで繋がります

■ グループウェア

学校専用グループウェア。学校や教育委員会での**情報共有**や**効果的なコミュニケーション**を実現。



■ 校務支援

児童生徒情報・成績・出欠・進路・保健管理

生徒情報の**統合管理**と**校務事務の効率化**



■ メール連絡網

携帯電話で学校情報を保護者へ伝達。自治体・教育委員会との**広域連絡網**の構築。



19県4政令市をはじめとする2,319校に導入

和歌山県、静岡県、兵庫県、広島県、岩手県、香川県、宮崎県、埼玉県、山梨県、石川県、高知県、滋賀県、千葉県、愛媛県、三重県、山形県、奈良県、大分県、福岡県
(政令市) 京都市、堺市、札幌市、熊本市 (中核市) 久留米市、倉敷市

自治体向け地方公会計システム『PPP(トリプル・ピー)』 & 公会計活用システム『創生』

- 『PPP Ver.5 新統一基準対応版』 競合他社に先駆けて完成。
- 2018年6月には、活用の視点から地方創生を支援する、公会計活用システム『創生』をリリース。
- 1,788自治体、1,595関連公共団体を対象。

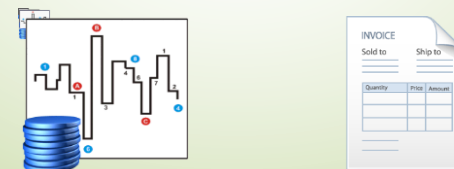
■ 地方公会計システム『PPP』

自治体会計(現金主義・単式簿記会計)を
発生主義・複式簿記に基づいて、公会計財
務諸表と固定資産台帳を作成。会計制度の
新統一基準に完全対応。



■ 公会計活用システム『創生』

経営計画シミュレーションや財務諸表
の詳細な分析を行い、住民参加による
財政計画を策定、活用の視点から地
方創生を支援。



13府県5政令市7特別区を含む全国の自治体、関連公共団体、会計事務所等、 1,003団体に導入

秋田県、山形県、福島県、茨城県、新潟県、静岡県、京都府、奈良県、鳥取県、島根県、広島県、宮崎県、沖縄県
千葉市、川崎市、岐阜市、静岡市、浜松市、津市、奈良市、和歌山市、岡山市、山口市、高松市、佐賀市、宮崎市
台東区、墨田区、品川区、目黒区、中野区、杉並区、板橋区

保険薬局レセコン・POSレジシステムなど多彩なシステムで保険薬局業務を支援

- 『薬歴情報電子ファイル』及び、新商材・医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』による既存ユーザの深耕と、新規ユーザの獲得に向け全国展開。

■ 薬局向けレセコン 『GOHL2』／『OKISS』

「簡単な操作性」と「安価に導入いただけるシステム」をテーマに開発したレセコンシステム



■ 保険薬局POSレジシステム 『GOHL POS』

Windowパソコンでお使いいただける汎用性の高いPOSレジシステム



■ 医薬品過誤防止システム 『GOHL PICKING』

レセコンで入力された処方せんデータをもとに、調剤棚よりピッキングした医薬品のバーコードを照合して、医薬品のピッキングミス防止するシステム



■ 保険薬局向け薬歴情報システム 『薬歴情報電子ファイル』

わかりやすく簡単に使える、電子薬歴ガイドラインの基準を満たした電子薬歴システム



■ 『介護保険請求 オプション』

『GOHL2』／『OKISS』から介護給付関係書類を簡単に作成し、請求業務の負荷を軽減



◆ 主な導入先 全国**1,226**の調剤薬局に導入済

2020年10月期の計画

※2020年10月期は新中期計画の締め括りの1年として、到達目標とする「経常利益6億円」を達成し、将来のシステムディの礎となる事業基盤を構築する。

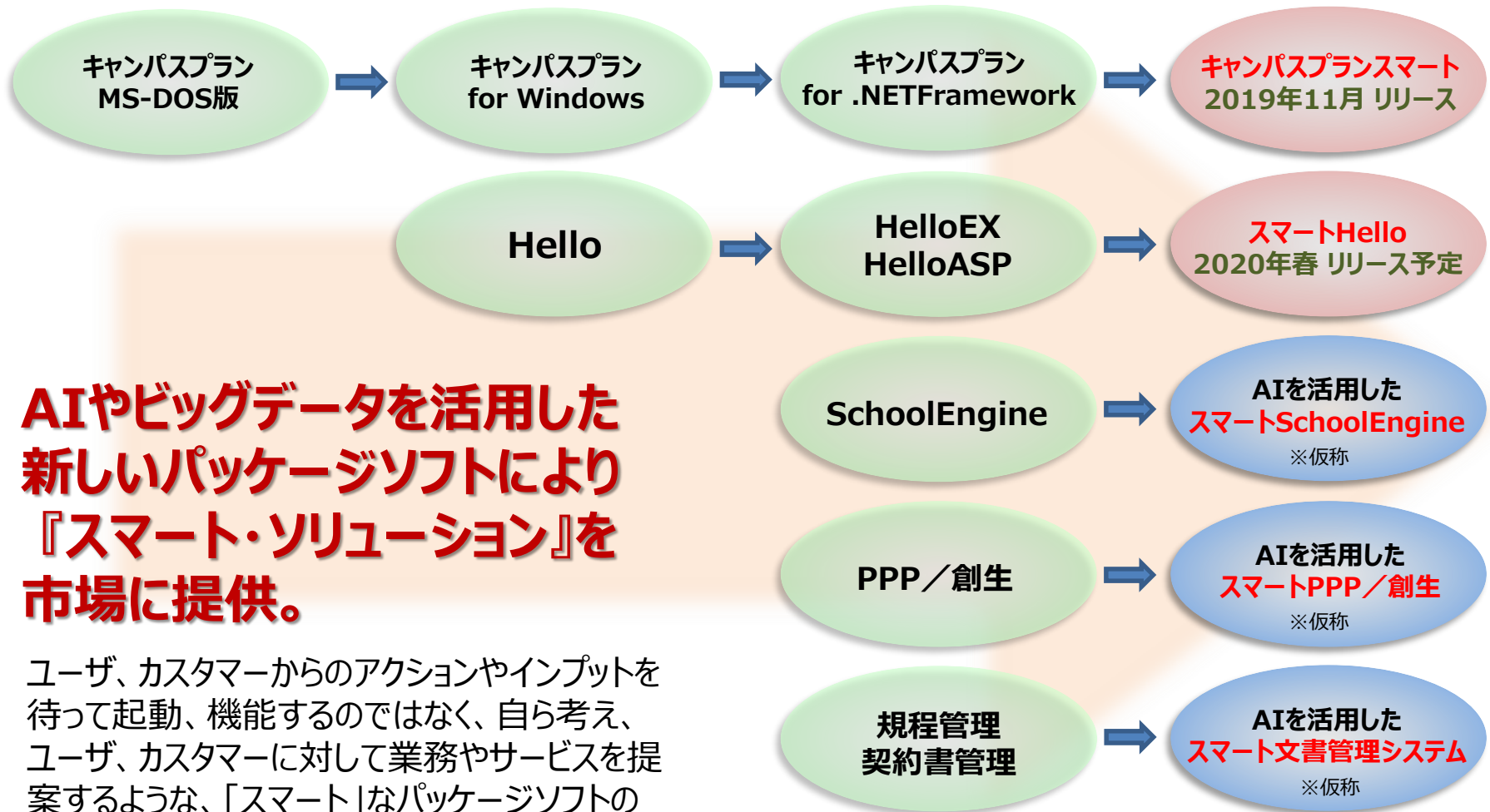
- パッケージシステムの性能・品質向上による高収益ビジネスを展開するとともに、次世代パッケージソフトのリリースにより、さらなるシェア拡大・売上向上をはかる。
- スtockビジネス（ランニング収益）を維持・拡大して、堅強な財務基盤を築く。
- クラウド提供を拡張し、製造、販売、維持コストを大幅に削減して、利益率の高いビジネスを展開するとともに、より幅広いユーザにシステムを利用いただけるよう展開する。

（単位：百万円）

	2019年10月期 (38期) 実績	2020年10月期（39期）計画		
		計画値	前年度増減	前年同期比
売上高	3,566	3,722	156	104%
営業利益	535	607	72	113%
営業利益率	15.0%	16.3%	-	-
経常利益	538	606	68	113%
純利益	382	418	36	109%

- 事業部間連携によるソリューションの横展開と深堀
- 次世代パッケージソフト – 『スマート・ソリューション』の提供
- 全てのソリューションにおいてクラウドサービスを促進・拡張
- 新たな公共向けソリューションの展開
- 業務効率化の結果としての働き方改革の促進
- 海外市場を視野に入れた新規事業への取組み

パッケージソフトの進化



**AIやビッグデータを活用した
新しいパッケージソフトにより
『スマート・ソリューション』を
市場に提供。**

ユーザ、カスタマーからのアクションやインプットを待って起動、機能するのではなく、自ら考え、ユーザ、カスタマーに対して業務やサービスを提案するような、「スマート」なパッケージソフトの構築を目指す。

■ 全てのソリューションにおいてクラウドサービスを展開

JASDAQ
3804



キャンパスプランスマート
2019年11月 リリース

スマートHello
2020年春 リリース予定



Microsoftの
クラウド基盤を活用

『キャンパスプラン for Azure』

公会計クラウドシステム
『PPPクラウド(Azure)』

『規程管理システム
クラウド・サービス』

会員・運営管理システム『Hello ASP』
アンチエイジングサービス『Weldy Cloud』

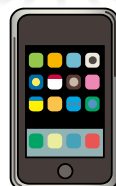
公立小中高校向け校務支援サービス
『School Engine』

データセンターのクラウド環境で顧客のデータの安全性を保証！

学園



公立
小中高校



スポーツ
施設

企業・団体
総務部門



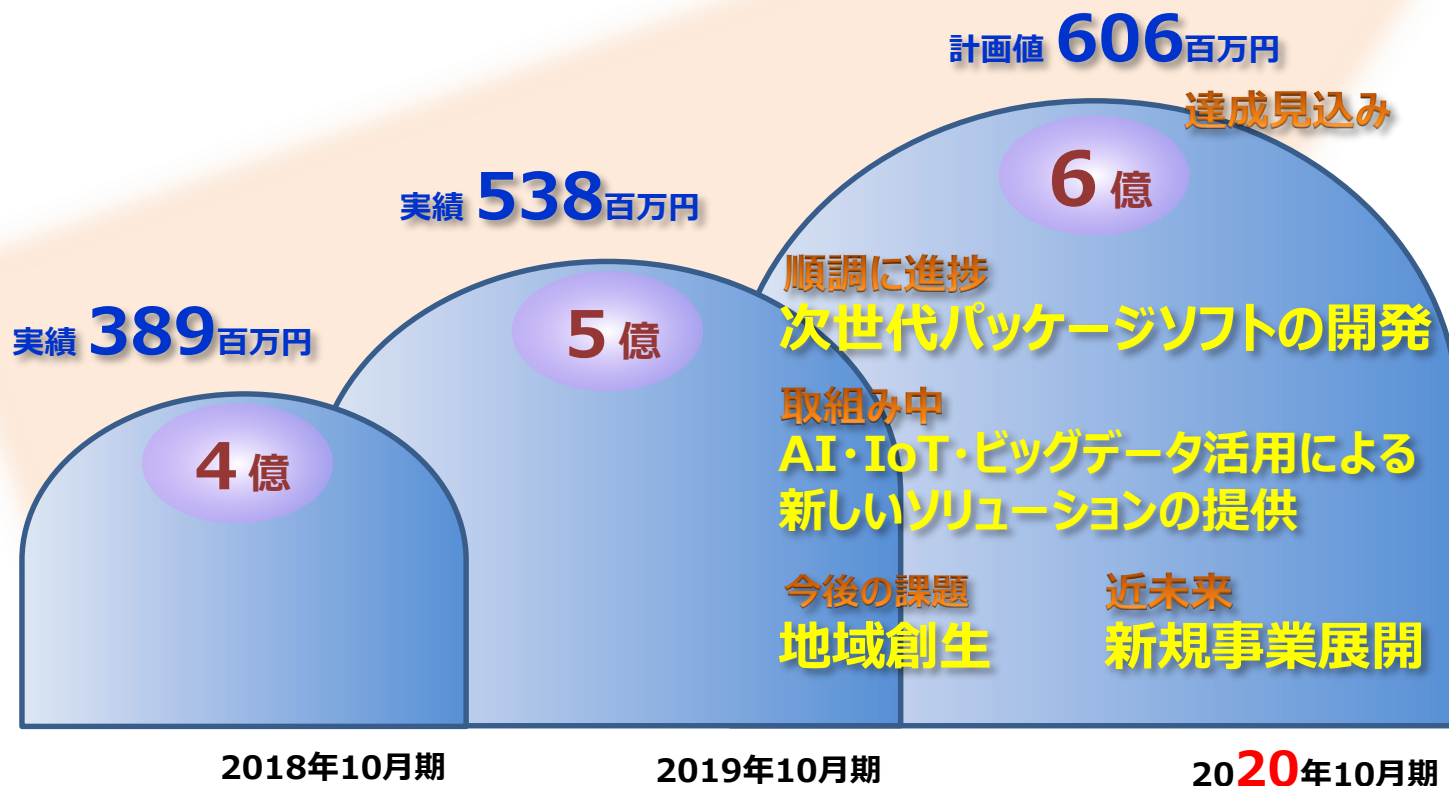
新たな地域創生ソリューションへの飛躍



経常利益6億円企業を目指して “Stage Up Twenty”

Value & Volume Business
の進化・発展 “高効率ビジネス” で

Next Stage へ



本日はお忙しい中、
ご参加頂きましてありがとうございました。
今後ともシステムディを宜しくお願い致します。



株式会社 システムディ
代表取締役 堂山 道生